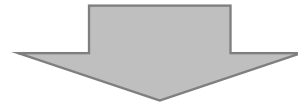


新取締役報酬制度の概要 (補足説明資料)

2026年1月9日

ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
(東証プライム：3765)

- ① 当社を取り巻く事業環境等を考慮した適切な報酬水準
- ② 企業価値向上のインセンティブとして機能するKPIの設定
- ③ 株主利益を意識し、株主目線の経営を促進する報酬制度へ



本日公表の新経営体制とあわせて
企業価値の最大化に向けた
コーポレート・ガバナンスの強化を図る

取締役報酬制度の検討プロセス

独立性のある指名・報酬委員会主体で検討

指名・報酬委員会

構成：委員の過半数が独立社外取締役

委員長：独立社外取締役

独立性の高い指名・報酬委員会が
主体となって新報酬制度を策定・検証。

2025年4月以降、合計11回の指名・報酬委員会において十分な時間を費やして検討を実施。

透明性のある充実した検討プロセス

外部調査機関から情報を取得して
客観的な市場調査データ等を活用

同規模の企業やゲーム業界での
報酬制度との比較衡量

上記を踏まえて、前頁記載の3つのポイントを意識した、業績拡大及び企業価値増大につながる報酬制度を策定。

独立性・透明性の確保された検討プロセスで
新報酬制度を策定・検証

新報酬制度①：固定報酬

固定報酬の報酬枠は3億円を維持

個人別の報酬額については、業界他社等における報酬水準等を参考にしつつ、また、本日公表の新経営体制を踏まえて、報酬水準を大幅に見直し。

個人別の固定報酬額については、今後も指名・報酬委員会にて主体的に議論の上、決定。

新報酬制度②：業績連動報酬

業績連動指標（KPI）を変更

連結営業利益

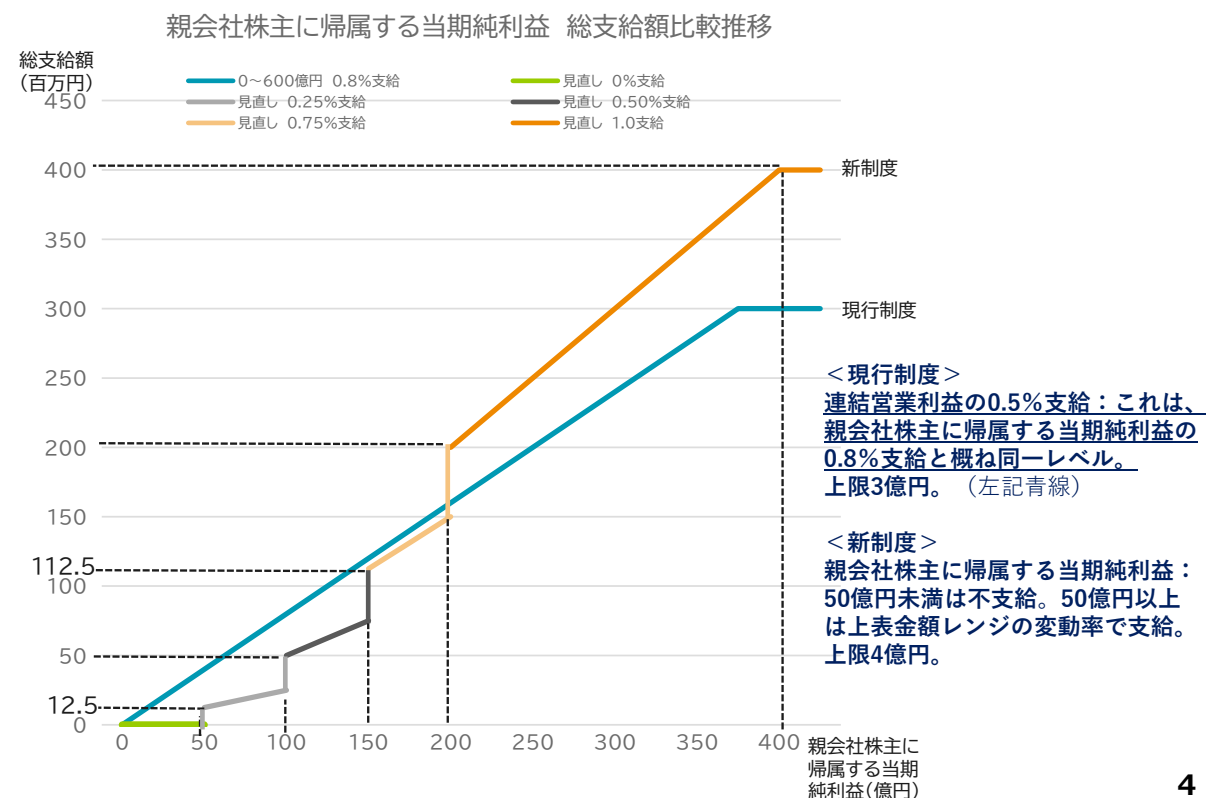
親会社株主に帰属する当期純利益

KPIに乗じる係数を一律0.5%から、50億円ごとに段階的に0%から1%に上昇する**変動型**に変更

業績低迷時の支給率を低く抑える(50億円未満の場合には**不支給**)と同時に、業績が好調な場合には旧報酬制度以上の総支給額を実現することで、**業績向上へのインセンティブを強化**。

上限枠を4億円に増加

| 親会社株主に帰属する当期純利益 | ～50億円 | 50～100億円 | 100～150億円 | 150～200億円 | 200億円～ |
|---------------------|-------|----------|-----------|-----------|--------|
| 業績連動報酬 総支給額の算出係数 | 0% | 0.25% | 0.50% | 0.75% | 1.00% |



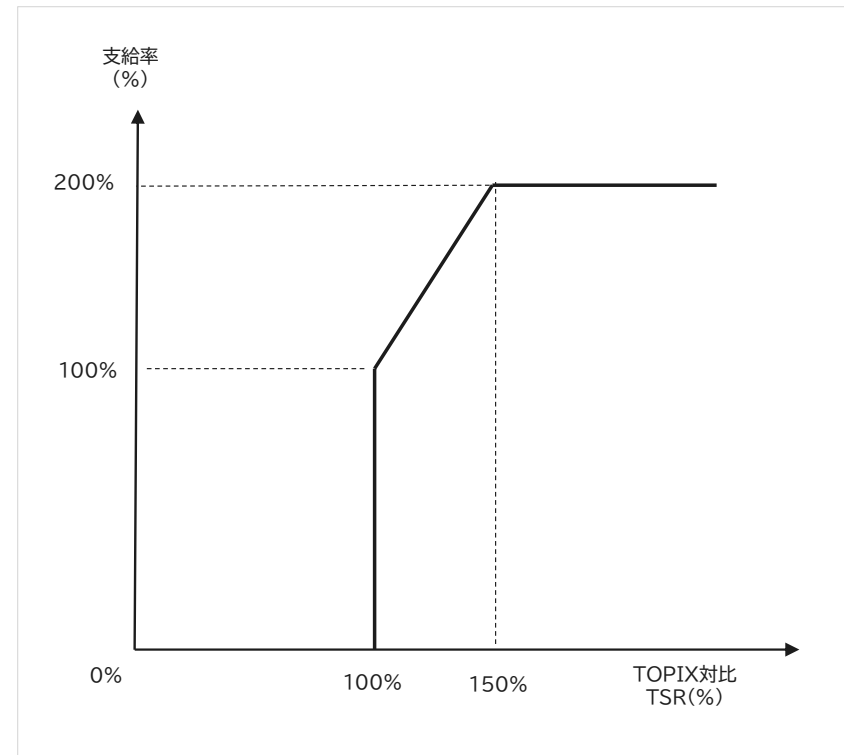
新報酬制度③：業績連動型株式報酬

株式報酬型ストック・オプション制度を廃止し、**業績連動型の譲渡制限付株式報酬制度**を導入。

業績連動指標（KPI）は、**3年間の配当込みのTOPIXの成長率と3年間の当社TSR（株主総利回り）成長率を対比して算出される比較成長率**を採用。

TSR評価係数は、上述の比較成長率が100%未満の場合は0で固定。そのため、**3年間の配当込みTOPIXの成長率を3年間の当社TSR成長率が上回らない限り、株式報酬は不支給**。逆に比較成長率が100%以上（TOPIX以上の成長を実現）の場合は、150%で評価係数が最大値の2となり、**当社株式のTSRの増加を強く動機づける報酬制度**としている。

比較成長率100%未満 不支給
100%以上は比例、150%で上限200%支給



- (※ 1) 配当込みTOPIXとは、JPX総研が発表している、企業が支払う配当金を再投資したと仮定して算出される株価指数。
- (※ 2) 比較成長率とは、3年間の当社TSR成長率を3年間の配当込みTOPIXの成長率で除して100をかけて算定した数値。

(ご参考) 現行報酬制度との比較

2024年度の社長報酬額

| | |
|--------|-----------|
| 固定報酬 | 153,904千円 |
| 業績連動報酬 | 48,100千円 |
| 株式報酬 | 86,372千円 |
| 合計報酬額 | 288,376千円 |

- ・ 株式報酬の現行制度は株式報酬型ストック・オプション、新報酬制度は業績連動型株式報酬。
- ・ 2024年度の株式報酬額は支給実績。

新報酬制度を適用した場合の試算額

| |
|-------------------|
| 84,000千円 (約45%減) |
| 23,736千円 (約51%減) |
| 0円 (100%減) |
| 107,736千円 (約63%減) |

以下の条件を用いて新報酬制度に基づく
新会長の報酬額を算出

- ・ 親会社株主帰属当期純利益：
111.7億円 (2024年度の実績値)
- ・ 比較成長率100%未満
(株式報酬の支給率は0%)

業績好調時のイメージ

| |
|-----------|
| 84,000千円 |
| 85,000千円 |
| 85,000千円 |
| 254,000千円 |

業績好調時：
親会社株主帰属当期純利益200億円
比較成長率100%を想定
(過去5年間に限っては、2021年度のみ達成)

近年の当社の業績を踏まえると、新報酬制度は、現行報酬制度より報酬額が抑えられております。
一方で、親会社株主帰属当期純利益及び比較成長率が、上記の「業績好調時」よりも上回った場合には、
業績向上に伴い報酬が増加し、報酬制度の観点から、**株主利益の向上を強く動機づける**ものとなっています。